

## 北九州市立病院機構 第5回理事会議事録

- 1 日 時** 令和2年6月30日(火) 14:00～
- 2 会 場** 北九州市立商工貿易会館5階 501会議室
- 3 出席者** 中西理事長、武田副理事長、中野理事、伊藤理事、田中理事、松本理事  
(オブザーバー) 中野監事、和唐監事、岩田保健福祉局健康医療部長
- 4 議 案** (1) 令和元年度決算について  
(2) 令和元年度に係る業務実績報告書について  
(3) 令和2年度予算の増額補正について
- 5 報告事項** (1) 新型コロナウイルス対策について  
(2) 働き方改革について

### 6 議事要旨

- 議案1 事務局から議案説明を行い、原案どおり可決された。
- 議案2 事務局から議案説明を行い、原案どおり可決された。
- 議案3 事務局から議案説明を行い、原案どおり可決された。

### 7 質疑応答要旨

#### ○報告事項1

(中西議長) 困難な状況だったが、これまで機構として精一杯努力してきた。次の波への準備を整えていきたい。

#### ○報告事項2

(中西議長) 働き方改革の取組みは、職員の満足度を向上させるほか、業務の効率化や残業削減等、経営改善にも配慮している。具体的な取組みはこれからであり、今後は実際に機能させる必要がある。

(武田副理事長) 職員の声を届けることに留意して研究会を主宰した。今後、予算や人員への反映を含めて、進捗管理していく。

(田中理事) 一般企業よりも進んでいる印象を受けた。こうした取組みは、実施の可否や、誰がどこまで実施するのか等を明確にしてフィードバックする必要がある。また、職員によって感じ方が違うことにも留意する必要がある。

(中西議長) 重要な指摘を頂いた。職員の声に対して、すぐにできること、準備が必要なこと、できないことを明確化し、出来る限り機構で共有していきたい。

以上